



平成 26 年 12 月 13 日

各 位

会社名 株式会社 マルマエ
代表者名 代表取締役社長 前田 俊一
(コード番号：6264 東証マザーズ)
問合せ先 取締役管理部長 藤山 敏久
(TEL. 0996-64-2900)

平成 26 年 11 月度 月次受注残高についてのお知らせ

当社は、投資家をはじめとするステークホルダーの方々に、より正確に当社を理解していただくために、自社情報のタイムリー・ディスクロージャーを推進しておりますが、この一環として、下記のとおり当期平成 26 年 11 月度の月次受注残高情報を開示いたします。

記

1. 月次受注残高

(百万円未満切捨て)

区分	受注残高	割合	対前月増減率	対前年同月増減率
半導体分野	141	39.4%	41.4%	120.1%
F P D分野	37	10.4%	△24.0%	△45.4%
その他分野	180	50.2%	26.2%	181.9%
合計	359	100.0%	23.0%	82.4%

2. 月次受注残高の推移

(百万円未満切捨て)

区分	H25.12月	H26.1月	2月	3月	4月	5月
半導体分野	63	67	72	70	80	84
F P D分野	62	39	8	49	47	58
その他分野	121	219	191	61	21	43
合計	248	325	272	181	149	186

区分	6月	7月	8月	9月	10月	11月
半導体分野	89	77	94	105	100	141
F P D分野	71	67	56	40	49	37
その他分野	62	31	13	12	143	180
合計	222	176	163	158	292	359

3. 月次受注残高の概況

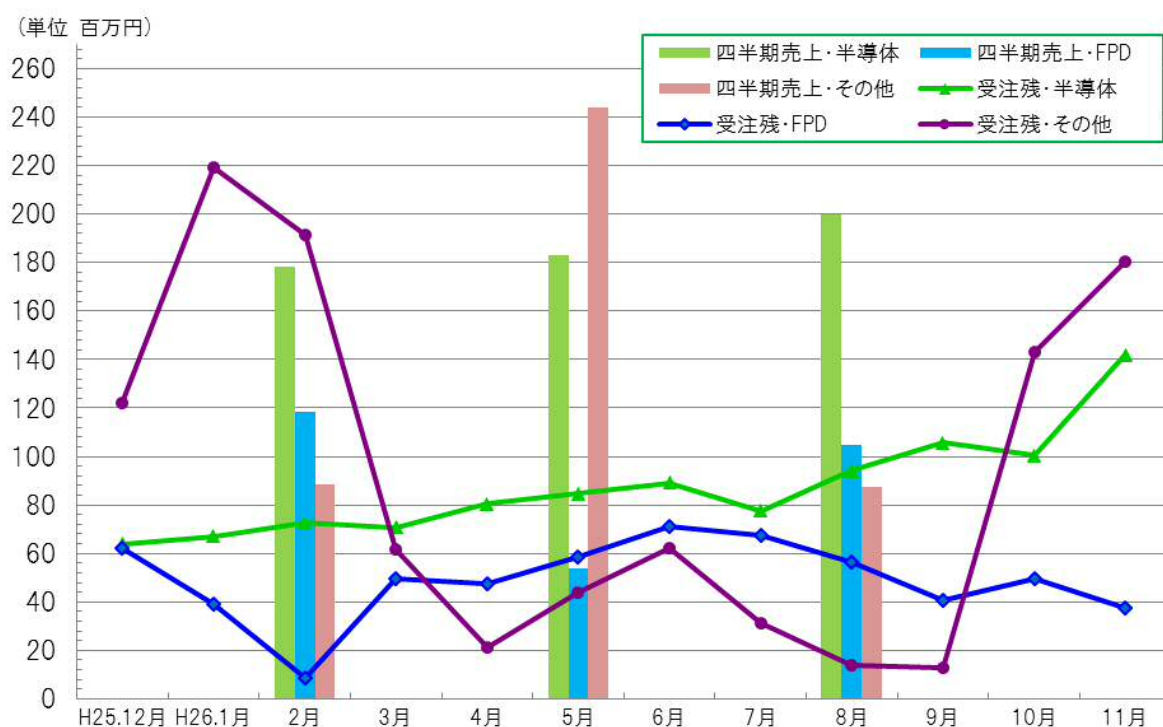
平成 26 年 11 月末の受注残高は、半導体分野においては、受注が好調で対前月増減率で 41.4%増、対前年同月増減率では 120.1%増の 141 百万円となりました。FPD 分野においては、受注・出荷検収共に低調な推移で、対前月増減率は 24.0%減、対前年同月増減率では 45.4%減の 37 百万円となりました。その他分野におきましてはリピート受注があったことから、対前月増減率は 26.2%増、対前年同月増減率では 82.4%増の 180 百万円となりました。これらの結果、平成 26 年 11 月末の受注残高は、対前月増減率 23.0%増、対前年同月増減率 82.4%増の 359 百万円となりました。

今後の見通しとしましては、半導体分野では、受注品種の拡大によって、山谷はありながらも受注高および売上高の増加傾向は継続する見込みです。FPD 分野では、引き合いは好転しており、本格的な受注拡大は年末からとなる見込みです。また、その他分野では、断続的ではありますが、年間を通してリピート受注が確保できる見通しを持っております。

全般的には、半導体関連の真空パーツを中心に新規部品の受注拡大は依然続いており、生産力が課題になっております。このような環境のなか、社内生産力の増強および生産性の改善に加え、協力企業との取引拡大により生産能力を高めることで出荷拡大を図ります。

以 上

(参考：分野別 過去一年間の四半期売上高と月次受注残高の推移)



注 1. 上記受注残高の数値は、速報値であるため、翌月以降に修正される可能性があります。また、監査法人による会計監査を受けておりませんので、本決算の数値とは差異が発生する可能性があります。

2. 当社の受注残数値は、受注別に長短さまざまなリードタイムを持つことから、売上高と直接関連するものではありません。リードタイムの長い案件が増えると受注残が多くなり、リードタイムが短い当社月間生産能力範囲内の受注が増えると受注残が減る傾向となっております。